

一般演題ポスター | 一般演題：一般演題ポスター

[Poster] 一般演題ポスター 【抄録・スライド】

[P12-02] 令和6年能登半島地震DMAT 1次隊派遣活動報告－業務調整員として

*岩田 智樹¹、山口 均² (1. 一宮市立市民病院 薬剤局、2. 救命救急センター)

【目的】日本DMAT業務調整員の業務は、派遣隊員の情報管理、資源管理、生活環境整備である。今回、能登半島地震における1次隊としての出勤を経験したので報告する。【方法】活動期間は、1月2日夕方から4日夕方まで。活動場所は、DMAT活動拠点本部の公立能登総合病院(以下、活拠)、公立穴水総合病院(以下、穴水病院)、介護老人保健施設寿老園。【結果】活拠では、本部職員が疲弊していたため、活拠統括DMAT医師の指示により参集DMATの受付、派遣先選定補助、本部内レイアウト変更等を行った。穴水病院では、病院の被災状況、入院患者・職員状況、物資状況などを調査、通信回復後、EMISへ登録、また穴水病院が、輪島、宇出津、珠洲の各病院の透析患者の参集・搬送拠点であったため、搬送リスト作成、搬送補助などを行った。寿老園では、施設の被災状況、職員状況、入居者状況を調査し、活拠にて報告を行った。【考察】活動が、発災翌日であり通信状況が悪かったため現地での情報の収集、発信に難渋した。出勤に際し資機材（プリンター）の準備不足もあり、活動が制限された。今後は、迅速に出勤できるよう平時より準備していきたい。